

【 楽 曲 ・ 団 体 の 紹 介 】

4 年 生 1 【 辰 巳 こ ん こ ろ 太 鼓 】

正式名称： 辰巳こんころ太鼓

保存団体： 辰巳こんころ太鼓保存会

歴史： 辰巳地区には、古くからカマキリを真似た仕草をしながらのイモチャキ（カマキリ）踊りがあり、祭礼や婚礼などの祝い事に村人たちが入れかわりたかわり太鼓を打ち、歌い踊っていた。この太鼓が辰巳用水



の大工事の疲れをいやすために打ちならされ、さらに滑稽な仕草を採り入れ、太鼓も奔放な妙技打ち方で伝わったのが「こんころ太鼓」の由来である。今から350年前に起こったと言われている。

昭和55年に保存会ができ、小学生の伝承教室も発足した。

特徴・特色： 「虫送り」「横谷、谷口」「六貫三百」の3曲が伝承されている。小バイ打ちとこんころバイ打ちの二人で打ち、小バイ打ちは太鼓の拍子を取り、こんころバイ打ちはカマキリの仕草を採り入れた妙技打ちをする。1パターン5秒程度のリズムを変奏しながら打ち、次々に打ち手が交代しながら1曲を演奏する。

現在の活動状況： 地元の行事やイベントに参加 犀川小学校での学習協力
保存会は大人25名、小学生20名 週1回の練習会

連絡先・取材先： 辰巳こんころ太鼓保存会 事務局 中西 明至さん
〒920-1321 金沢市水淵町卯79 076-229-0730

映像提供・承諾：辰巳こんころ太鼓保存会

4 年 生 2 【 金 沢 百 萬 石 太 鼓 】

正式名称：金沢百萬石太鼓

保存団体： 金沢百萬石太鼓保存会

歴史：300年前から農民達が年間の最大行事として稲の花の咲く7月ころ、農家のあいだで虫送りの祭りを行っていた。害虫の多発期に毎夜松明をもやし、太鼓や鉦を鳴らして稲につく害虫を野原や川へ送るといふもので、農業の近代化に伴い一時は枯れつつあったが、町の有志により1972年から復活した。



特徴・特色： 湯涌地区では素朴で単調ながら、なぜか心打たれる古来伝統の太鼓を守り続けている。

湯涌に伝わる「虫送り太鼓」を基盤にして、豊年太鼓など創作太鼓を交えて演奏活動をしている。湯涌小学校・芝原中学校での授業にも導入され、伝承活動が盛んに行われている。